

## トピックス

### ◎離島マイクログリッドシステムの実証実験にリチウムイオンキャパシタが採用



経済産業省資源エネルギー庁が、沖縄県の多良間島、与那国島、北大東島で行なう太陽光発電による電力の安定運用を検証する実証実験において、当社のリチウムイオンキャパシタが採用されました。

本実証実験は、離島での太陽光発電を活用した電力網構築に際し、課題である系統安定化対策などの検証をするものです。当社のリチウムイオンキャパシタは、瞬間的な充電や放電が可能でメンテナンスフリーの特長を持つことから、天候により左右される太陽光発電の系統安定化の蓄電装置として選ばれました。

当社といたしましては、この実証実験でのデータ、ノウハウを活用し、さらにスマートグリッドシステムなど再生可能エネルギーを使ったシステムへの展開を目指してまいります。

### ◎山陽工場にフェライト工場棟新設



当社は、フェライトについては研究および開発を日本国内、生産を中国で行なう国際分業体制をとっておりましたが、ハイブリッド車や電気自動車、太陽光発電関連機器向けに、今後の成長が期待される超高性能フェライトについては、日本国内のお客様との連携をより密接にして、一貫した取り組みで対応することが必要との認識から、日本での生産を再開することを決定いたしました。

新工場は、フェライト製造に実績のある山陽工場内に新工場棟を建設し、新材料の開発から量産対応までを担います。なお、操業開始は平成24年4月を予定しております。

### ◎期待寿命5年を実現したカード向け「薄形リチウム一次電池」を開発



近年、インターネットバンキングなどのネット取引においては、不正防止の観点からログイン認証時に「ワンタイムパスワード（以下OTP）」機能を搭載したトークンやカードが一部で活用されておりますが、搭載電池の期待寿命が短く、5年周期で更新が行なわれることが多いクレジットカードなどのカード類にOTP機能を搭載するには、薄形で長寿命の電池が求められておりました。

当社は、このようなニーズを見据え、優れた低自己放電特性（室温で年3%以下）とそれによる期待寿命5年の長寿命を実現した厚さ0.42ミリ、重さ0.5グラム以下と薄形・軽量のリチウム一次電池の開発に成功いたしました。

今後の普及が期待されるOTP機能を搭載したクレジットカードやディスプレイ機能付きカードなどへの搭載のご提案をすすめるとともに、アミューズメントカードなど他の用途への採用をご提案してまいります。

### ◎データセンターなどに向け、UPS内蔵の直流給電装置を開発



当社は、データセンターなどのクラウドコンピューティングシステムに向けた電力効率の良い給電装置として、小型でUPS（無停電電源装置）内蔵の高出力・直流給電装置を開発いたしました。

本給電装置は、交流電源から直流に変換後、サーバなどのIT機器に高電圧の直流電力を直接供給する装置です。従来の給電装置は、交流から直流、直流から交流への電力変換の繰り返しによる電力ロスとそれに伴う放熱が問題となっておりました。

本装置は電力変換が1回で済み、高効率で変換するため、このような問題が改善され、電気料金や冷却コストを削減することができます。さらに、従来型と比べ小型で高出力なため、省スペース化にも寄与いたします。

---

## メモ欄

---

A series of horizontal dashed lines for writing notes.

---

## メモ欄

---

A series of horizontal dashed lines for writing notes.